

## ドナー事例支援報告書

研修者 氏名 末梢血 結

【ドナー事例】 No. 2 / 2

対象事例紹介（年代・性別・家族構成・キーパーソン） ※非血縁ドナーは家族構成・キーパーソン不要				
【患 者】 10 代以下 女性 体重：35 kg A 型 Rh+				
【ドナー】 40 代 男性 体重：75 kg B 型 Rh+				
採取日	20xx/ 6/ 8	採取方法	BMH・PBSCH	ドナーID※1
対象	血縁・ <u>非血縁</u>	介入開始時期	HLA 検査前・ <u>採取前健診時</u> ・その他[ ]	
全過程介入事例		<u>はい</u> ・いいえ		
介入日	見学・実施	介入内容		
5/11 (火)	見学	「採取前健診」 ・健診前に採取担当医師、指導 HCTC が採取量の確認をしている場に同席（骨髄処理があるため、可能な限り上限量の採取を予定する） ・JMDP Co と指導 HCTC がドナーの意向を確認している場に同席（自己血採取日、気になっている点など）・・・・		
	実施 実施	・健診前にドナーへ挨拶を行い、診察時同席・・・・ ・診察後、次回（麻酔科受診、自己血）の待ち合わせ場所の確認		
5/18 (火)	実施	「麻酔科受診・自己血貯血」 ・指導 HCTC と共にドナー麻酔科受診に同行		
	見学	・指導 HCTC による入院に関する案内を見学		
	見学	・自己血貯血を見学		
	実施	・自己血採取後、体調確認を実施。帰宅後の体調不良時の連絡方法確認、次回（入院）の日程と来院場所の確認 ・自己血貯血後少し体調不良を認めたため、JMDP Co に一報・・・・		
6/7 (月)	見学	「入院日」 ・指導 HCTC がドナーを病棟へ案内し、病棟 Ns に必要事項の申し送るところを見学・・・・		
	実施	・ドナーの末梢血採取の依頼があり、スピッツを入院病棟へ渡す		
6/8 (火)	見学	「BMH」 ・手術室で採取、その後の骨髄液引き渡し場面を見学		
	実施	・採取後病室訪問し預かっていた患者施設からのサクスレターを渡した		
6/25 (金)	見学	「採取後健診」 ・指導 HCTC と採取後健診に同行		
	実施	・診察に同席し医師、指導 HCTC と共にお礼を述べた・・・・		

※1：ドナーID は、血縁ドナーはドナー登録番号、骨髄バンクドナーは骨髄バンクドナーID を記入してください。

※HCTC として実施した相談・支援内容などを丁寧に記入してください。

20xx 年 6 月 25 日 研修指導者署名 移植 花子 